

第9回「多摩ブルー・グリーン賞」②部門別応募申込書

※すでに発表されているものとどのように違うのか、どのような特徴があるのかをわかりやすくご記入ください。
※以下の①～⑤の項目について本紙に書ききれない場合は、③添付資料用紙1枚にのみ追記が可能です。
追記がある場合は、該当項目の にチェックをお付けください。
※③添付資料用紙1枚以外の別紙への記入または添付資料は不可となりますのでご注意ください。

企業名 (個人の場合氏名)	株式会社 ●▲■
応募タイトル 「技術・製品」または 「ビジネスモデル」の 名称	* ① 応募申込書と同名称をご記入ください ○△□○△□○△□○△□○△□○△□○△□○△□

① 応募の「技術や製品」または「ビジネスモデル」には、どのような独自性・革新性がありますか。また、それにあたり具体的な努力、独自の工夫等ございましたらご記入ください。

ポイント 独自性・革新性の明示には、従来商品や競合商品との差異優位性を明確にすることが必要です。
具体的には、サイズやスピード等の仕様やコスト、さらには廃棄の際の工夫等に
至るまで、応募の「技術や製品」または「ビジネスモデル」を全体的に捉えて記載
してください。
何が、どう優れているのか、可能であれば数値で比較して記載してください。

② 応募の「技術や製品」または「ビジネスモデル」には、どのような市場性・収益性がありますか。

ポイント 市場性・収益性の明示には、応募の「技術や製品」または「ビジネスモデル」を投入した市場の規模を明らかにすることが肝要です。
また、市場をどのような戦略で（自社独自または他社と連携して）、どのくらいの金額を売り上げた（売り上げる）のか、およびその商品・サービスの1単位がもたらす収益についても明確にすることがポイントです。
さらには、近年の事業実績を数年にわたって記載することも重要です。

補足 別紙「③ 添付資料用紙」を、追記や具体的記載等本紙の補足に活用してください。
写真、図面、グラフ、比較表等でイメージ（理解）し易くする方法もあります。

③ 応募の「技術や製品」または「ビジネスモデル」は、地域経済の発展等にどのような波及効果を与えていますか。

ポイント 地域経済の発展とは、地域の企業に仕事を発注することだけではありません。
雇用の増加、納税、その他当該地域に人が集まるような取組等、様々なものが
地域経済の発展につながります。

④ 応募の「技術や製品」または「ビジネスモデル」について、現在の事業状況を踏まえた今後の事業展開についてご記入ください。

ポイント 応募の「技術や製品」または「ビジネスモデル」の現時点における外部環境（経済状況、技術の進歩、法規制、顧客嗜好、競合他社、調達等）、内部環境（人・物・金・情報、経営能力、マーケティング能力）を踏まえ、現状の課題を超えるために今後貴社が描く戦略について、簡潔に記載してください。

⑤ 応募の「技術や製品」または「ビジネスモデル」は、「環境・少子高齢化・安全・ワークライフバランス・地域活動」等社会的な課題に関してどのように関与・貢献しているか、ご記入ください。

ポイント ここでは応募内容が、「環境・少子高齢化・安全・ワークライフバランス・地域活動」等にどのように貢献しているかについて記載してください。また、応募の「技術・製品」または「ビジネスモデル」が、社会的な課題に対する貢献を重視する御社の経営理念を背景としている場合、その理念などについて記載してください。

■他の表彰制度受賞歴、各種支援制度申請・認可状況などございましたらご記入ください。

- 例**
- ものづくり日本大賞 <経済産業省>
 - 東京都ベンチャー技術大賞 <東京都> など

※この応募申込書は、多摩信用金庫ホームページ (http://www.tamashin.jp) からダウンロードして入力することができます。

店名 受付日	月 日
-----------	-----